

## 国際日本文化研究センターデータベース等取扱規則

平成5年3月1日情報システム委員会決定  
最終改正平成29年2月8日

(趣旨)

**第1条** この規則は、データベース及びプログラム（以下「データベース等」という。）の作成及び利用を促進し、学術研究の振興に資するため、国際日本文化研究センター（以下「センター」という。）の教員等が作成したデータベース等に係る権利の取扱いについて基本的事項を定めるものとする。

(定義)

**第2条** この規則において「データベース」とは、文献、数値、画像その他の情報の集合物であって、それらの情報を電子計算機を用いて検索することができるように体系的に構成し、実用に供し得る条件を備えたものをいう。

2 この規則において「プログラム」とは、電子計算機を機能させてひとつの結果を得ることができるようにこれに対する指令を組み合わせたものとして表現したものをいう。

3 この規則において「教員等」とは、所長、教授、准教授及び助教をいう。

(権利の帰属)

**第3条** センターの事業として運営費交付金により作成したデータベースに係る著作権及び教員等がデータベースの作成を直接の目的とする運営費交付金を受けて作成したデータベースに係る著作権は、人間文化研究機構に帰属させるものとする。

2 教員等がデータベースの作成を直接の目的とする民間等との共同研究又は受託研究により作成したデータベースに係る著作権は、国と相手側との共有とすることができるものとする。この場合、当該著作権の持分については、双方が協議の上適切に定めるものとする。

3 前2項の場合を除き、教員等が作成したデータベースに係る著作権は、当該教員等に帰属するものとする。

(科学研究費補助金研究成果公開促進費に係るデータベース)

**第4条** 科学研究費補助金研究成果公開促進費を受けてデータベースを作成した教員等は、センターが当該データベースを複製し、センターにおいて当該データベースを利用することを無償で許諾するものとする。

(データベースの届出)

**第5条** 教員等は、次の各号に該当するときは、別記様式第1号の届出書により、情報管理施設長を経由して、所長に速やかに届け出るものとする。

(1) 第3条第1項及び第2項に掲げるデータベースを作成したとき。

(2) 科学研究費補助金研究成果公開促進費によりデータベースを作成したとき。

(3) 第3条第3項で作成したデータベース(前号を除く。)をセンターにおいて複製し、複数の利用者で共用することを希望するとき。

(届出の受理)

**第6条** 所長は、前条の規定による届出のあったデータベースについて、情報システム委員会の議に基づき、相当と認めるときは届出を受理し、届出を行った教員等にその旨を別記様式第2号の受理書により通知するものとする。

(データベースの変更又は更新の届出)

**第7条** 届出を行った教員等は、当該データベースの作成者、内容等に変更又は更新があったときは、情報管理施設長を経由して、所長に当該年度末に届け出るものとする。

(センター外の者が作成に協力するデータベースの取扱い)

**第8条** 教員等がセンター外の者の協力を得て作成するデータベースについては、あらかじめ当該協力者の承諾を得て、第3条又は第4条の規定により取り扱うものとする。

(プログラムへの準用)

**第9条** 第3条及び第5条から前条までの規定(第5条から第7条までの規定中第4条に係る部分を除く。)は、教員等の作成に係るプログラムに、これを準用する。

(雑則)

**第10条** この規則に定めるもののほか、この規則の実施に関し必要な事項は、所長が別に定める。

#### 附 則

この規則は、平成5年3月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成8年12月19日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成13年4月5日から施行し、平成13年1月6日から適用する。

#### 附 則

この規則は、平成17年11月17日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成29年2月8日から施行する。

別記様式第1号（第5条、第7条関係）

平成 年 月 日

データベース（プログラム）届出書

国際日本文化研究センター所長 殿

データベース（プログラム）作成者（又は作成代表者）  
氏名 印

データベース（プログラム）を作成したので、届け出ます。

記

届出区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更・更新		
経費区分	1 運営費交付金 2 民間等との共同研究又は受託研究費 3 文部科学省科学研究費補助金研究成果公開促進費 4 その他（ ）		
データベース（プログラム）の名称			(略称)
作成組織	(代表者名)		(職名)
	(分担者名)		(職名)
対象分野			
データベースの種類	1 文字情報データベース 2 数値情報データベース 3 図形・画像情報データベース 4 その他（具体的に記入する）（ ）		
利用制限の有無	有（ ） ・ 無		
データベースの規模等	文字情報の場合の使用言語	(レコード数)	(データ容量)
データベースの稼働環境等	(使用言語)	(OS)	(使用データベース)
	(使用言語のバージョン)	(OSのバージョン)	(使用データベースのバージョン)
作成期間及び経費	作成期間 平成 年 月 ～ 平成 年 月 経費の額 総額 千円		
今後の更新計画（具体的に）			

\* データベース（プログラム）の説明書及び印刷例を添付すること。

